

整理番号 51105349

発送番号 081943

発送日 平成13年 3月21日 1 / 2

拒絶理由通知書

特許出願の番号	平成10年 特許願 第119485号
起案日	平成13年 3月15日
特許庁審査官	奥村 元宏 8022 5G00
特許出願人代理人	金田 暢之 (外 3名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

1. 請求項1～5、7、8、14～17、19、20、25～27、34、35
に対して、引用文献1

引用文献1：順次無線で送信している。無線送信側で最終桁判定していない。

交換機側で最終桁判定するのは普通だから、引用文献1のものの最終桁判定をすれば、受信されたダイヤル情報の最終桁判定をすることになる。

ダイヤル情報を蓄積してから送信するものは周知。

その他格別なものとも認められない。

続葉有

続 葉

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開昭54-120509号公報

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

なお、補正する場合は、出願当初の明細書又は図面に記載した事項の範囲内においてなされるよう注意するとともに、意見書において出願当初の明細書又は図面の記載箇所を示して補正の根拠を説明されたい。

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C 第 7 版
 H 0 4 Q 1 / 3 0 - 1 / 5 0
 H 0 4 Q 3 / 4 2
 H 0 4 Q 7 / 3 8
 H 0 4 M 3 / 0 0
 H 0 4 M 1 1 / 0 0

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部電話通信 審査官 奥村 元宏
TEL 03 (3581) 1101 内線 3525
FAX 03 (3580) 6907